

第 52 回関西財界セミナー開催概要

1. 期 日 2014 年 2 月 6 日（木）・7 日（金）
2. 場 所 国立京都国際会館
3. 主 催 （公社）関西経済連合会、（一社）関西経済同友会
4. 協 力 大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所
（公財）関西生産性本部、（一社）京都経済同友会、（一社）神戸経済同友会
5. 参加者 関西企業のトップ経営者 200 名を含む 500 名程度。
主要国の領事館関係者や全国紙の記者も多数参加
6. 2 日間のスケジュールと各分科会の概要

（敬称略）

2月6日（木）

◇全体会議 [10:00～11:40]

(1)開 会

(2)開会挨拶 鳥井 信吾 （一社）関西経済同友会 代表幹事

(3)主催者問題提起 松下 正幸 （公社）関西経済連合会 副会長

(4)基調講演 寺島 実郎 （一財）日本総合研究所 理事長

『世界の構造変化と日本産業の進路』

(5)メッセージ紹介 キャロライン・ケネディ アメリカ合衆国大使館特命全権大使閣下
（代読：パトリック・リネハン在大阪・神戸アメリカ総領事）

◇昼 食 [11:45～12:50]

◇分科会討議 [2月7日（金）午前に続く]

第 1 分科会：新しい成長の実現に向けた課題への対応

新たな成長の実現に向けた日本再興戦略について、安倍政権のこれまでの取り組みを振り返り、財政健全化、社会保障改革、地方分権、エネルギーなどの成長実現に向けた課題について議論するとともに、10 年先を見据えた新しい市場の創造に向けて、規制改革、強靱なインフラ整備など、今後取り組むべきことについて検討する。

【議 長】

沖原 隆 宗 株式会社三菱UF Jフィナンシャル・グループ 取締役会長

小 椋 昭 夫 バンドー化学株式会社 取締役会長

【セッション構成・問題提起者】

①安倍政権のこれまでの取り組みと今後の課題

②国土強靱化と持続的成長の実現に向けて

③経済成長と財政健全化への取り組み

<問題提起者>

佐々木 則夫 株式会社東芝 取締役副会長
黒田 勝彦 神戸大学 名誉教授
田近 栄治 一橋大学大学院 経済学研究科特任教授

第2分科会：変わるアジアの競争環境と企業・関西の挑戦

アジアの成長を取り込み、企業、地域の発展に繋げるにはどのような変革が必要か。企業の立地選択やバリューチェーンの再構築、アジアで活躍できるグローバル人材のニーズとその育成について議論する。あわせて、企業のグローバル展開が加速する中で、関西（日本）が持続的に成長するために、どのような機能を担うべきか議論する。

【議長】

永井 康雄 三菱商事株式会社 代表取締役常務執行役員関西支社長
大林 剛郎 株式会社大林組 取締役会長

【セッション構成・問題提起者】

- ①経済連携の進展とアジアの最適立地
- ②アジアで活躍するグローバル人材
- ③アジアビジネスの基盤としての関西の役割

<問題提起者>

坂元 一哉 大阪大学大学院 法学研究科教授
アサ・クラスニャ プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社
ディレクター、ヒューマンリソースズ
鳥居 正男 ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社 取締役社長

第3分科会：日本式経営によるものづくりの復権

わが国にとって「ものづくり」は重要な経済のエンジンであるが、日の丸製造業、とりわけ関西の製造業は厳しい状況にある。本分科会では、アジアから見た日本企業の強み・弱みを整理した上で、ものづくり企業の復権に向けて取り組むべき戦略やそれをサポートする政府の役割を考察し、更には経営変革の具体策を議論する。

【議長】

蔭山 秀一 株式会社三井住友銀行 取締役専務執行役員
堀場 厚 株式会社堀場製作所 取締役会長兼社長

【セッション構成・問題提起者】

- ①アジアから見た“日本のものづくり”
- ②ものづくり復権に向けた企業の戦略と政府の役割
- ③変化の時代の日本式ものづくり

<問題提起者>

吉川良三 東京大学大学院経済学研究科 ものづくり経営研究センター特任研究員
御立尚資 ポストンコンサルティンググループ 日本代表
藤野寛 株式会社島津製作所 取締役常務執行役員

第4分科会：時代の変革者の育成

既成の概念・慣行に捉われず、新たな領域に果敢に挑戦し続け、これからの成長を牽引する「変革者」の創出と育成のあり方について、「企業活動を通じて社会を変革する人材」、「政治を通じて社会を変革する人材」という2つの視点から議論を行う。

【議長】

村尾和俊 西日本電信電話株式会社 取締役社長
更家悠介 サラヤ株式会社 取締役社長

【セッション構成・問題提起者】

- ①「変革者」とは
- ②起業家の創出と育成
- ③変革をもたらす企業経営者の役割
- ④変革を起こす政治家の育成～政治家と有権者のあり方～

<問題提起者>

安達俊久 伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 取締役社長
一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 会長
柏木 斉 株式会社リクルートホールディングス 取締役相談役
北川正恭 早稲田大学 公共経営大学院教授

第5分科会：ダイバーシティの推進

日本の経済成長に不可欠な多様な人材の活用、特に女性の活躍に焦点をあて、女性が働きやすい社会は誰にとっても働きやすい社会であるという観点からダイバーシティを捉え、女性の活躍を阻害する本質的な原因を洗い出し、女性が働き続け、活躍できる社会・職場の実現方策について議論する。

【議長】

原田雅俊 パナソニック株式会社 常務役員 関西代表
山本絹子 株式会社パソナグループ 取締役専務執行役員

【セッション構成・問題提起者】

- ①なぜ、“女性の当たり前”は進まないのか
- ②女性が活躍する社会・職場実現に向けて

<問題提起者>

高松和子 公益財団法人21世紀職業財団 理事・事務局長
國部毅 株式会社三井住友銀行 頭取

第6分科会：人・企業を呼び込む魅力あふれる関西づくり

魅力あふれる都市づくり、観光インバウンド、歴史・文化を活かした関西ブランドづくりなど、新たな成長の実現に貢献する「民の力」が発揮される関西づくりに向けた課題や方策について議論し、今後の取り組みの方向と方策を探る。

【議 長】

西 名 弘 明 オリックス不動産株式会社 取締役会長

福 島 伸 一 新関西国際空港株式会社 取締役会長

【セッション構成・問題提起者】

①魅力的な都市圏関西の形成

②観光インバウンドの促進

③人・企業を呼び込む関西ブランド

<問題提起者>

青 山 公 三 京 都 府 立 大 学 公 共 政 策 学 部 教 授

溝 畑 宏 元 観 光 庁 長 官、京 都 大 学 経 営 管 理 大 学 院 特 命 教 授

角 野 幸 博 関 西 学 院 大 学 総 合 政 策 学 部 教 授

◇交 流 会 [17:10～18:00]

2月7日(金)

◇分科会討議 [9:00～12:00、前日より継続]

◇昼 食 [12:10～13:10]

◇全体会議 [13:20～16:10]

(1)関西財界セミナー賞 2014 贈呈式

(2)特別講演 武藤 敏郎 (株)大和総研 理事長

『日本経済の展望と課題』

(3)分科会議長報告

(4)顧問団代表所感 立石 義雄 京都商工会議所 会頭

(5)セミナー宣言採択 加藤 貞男 (一社)関西経済同友会 代表幹事

(6)閉会挨拶 松下 正幸 (公社)関西経済連合会 副会長

◇懇親パーティ [16:20～17:20]

以上